



令和2年度 校長だより

令和2年7月2日(木)

大野の風

No.2

文責 松下 義彦

学校が始まって1ヶ月が経ちました。みなさん、学校生活にはもう慣れたでしょうか。長い臨時休校明けの久しぶりの学校で、生活リズムを取り戻すのに時間がかかった人もいると思います。特に1年生は初めての中学校生活で小学校とは違うことが多く戸惑っている人もいると思います。昨日から7月になりました。暑さも本格的になりますが、熱中症等に気をつけながら、生活のリズムを作り、体調を整え、学習や部活動、委員会活動等に頑張ってもらいたいと願っています。

さて、学校を再開するにあたり、コロナウイルス感染症を予防するために、様々なことをみなさんにお願ひしてきました。この1ヶ月間、みなさんはよく頑張ってくれていると思います。幸い、一人の感染者もでることなく、ここまで来ることができています。しかし、まだまだ安心してはいけません。日本全体を見てみてもまだ、新しい感染者の報告が毎日のようにあっています。いつ、自分の近くで起こってもおかしくない状況は続いています。常に感染のリスクを避ける行動を意識し、もう一度学校生活における注意事項を確認してください。

コロナウイルス感染症については、いまだ不明な点が多く、有効性が確認された特異的なワクチンは存在しません。国内外の感染状況を見据えると、私たちは、長期間、この新たな感染症とともに社会で生きていかなければなりません。このため、学校においても、「3つの密」を徹底的に避ける、「マスクの着用」及び「手洗いなどの手指衛生」など基本的な感染対策を継続する「新しい生活様式」を導入し、感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を継続し、子供の健やかな学びを保障していきます。

◆「新しい生活様式」の実践例(厚生労働省発表より抜粋)

(1)一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。
- 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用する。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える。シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う。(手指消毒薬の使用も可)

※高齢者や持病のあるような重傷化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

(2)日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに手洗い・手指消毒 ○咳エチケットの徹底 ○こまめに換気
- 身体的距離の確保 ○「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 毎朝、体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



アルコール消毒液の寄贈ありがとうございました。

先日、大野中学校父中会の方より、学校へアルコール消毒液を寄贈していただきました。生徒のみなさんが安心して学校生活を送られるようにと、コロナウイルス感染症対策のために用意していただきました。アルコール消毒液が不足している中、大変助かりました。生徒のみなさんも大切に使いながら予防に努めてください。父中会のみなさま、本当にありがとうございました。